

「創外固定治療のプレパレーションを受けた学童期から思春期の患者・家族の思い ～治療に対する思いを後方視的に振り返る～」

1. 研究の対象

2021年～2025年の間に創外固定治療の手術前プレパレーションを受け、手術を受けた7歳～15歳の患者様とそのご家族

2. 研究目的・方法

プレパレーションとは病気、入院、検査、処置などによる子どもの不安や恐怖を最小限にし、こどもの対処能力を引き出すために、そのこどもに適した方法で心の準備やケアを行い、環境を整えることを言います。創外固定治療を受ける患者様に対して、創外固定治療の手術前に病棟紹介の動画やパンフレットを用いてプレパレーションを実施してきました。今回、過去の診療記録を振り返り、創外固定治療の手術前にプレパレーションを受けた患者様・ご家族の不安や疑問が軽減や解決に繋がったのかを明らかにします。また、今後の支援のあり方を考えることで手術やその後の治療への支援に繋げることができると考えられます。

研究期間:承認日～2025年11月30日

3.研究に用いる試料・情報の種類

過去の診療記録を振り返る研究です。

診療録(医師記録、看護記録、理学療法士記録、保育記録、看護計画、看護過程の展開・評価)から患者様の発達段階、患者様・ご家族の疾患や治療への思い、反応、プレパレーションの内容等を情報収集します。

4.お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者様もしくは患者様の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者様に不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先:

研究者:佐藤 幸枝、木山 尚子、亀山 莉子

研究責任者:堀川 美恵

所属機関・職位:宮城県立こども病院 拓桃館3階病院 看護師長

〒 住所 仙台市青葉区落合4丁目3-17

電話番号:022-391-5111(代表)